



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

11
2017
November

11月10日発行
第8巻 第5号 通巻84号

Bulletin



CHARTERED 2010

◆今月の聖句 使徒言行録 10章 35節

どんな国の人でも、神を畏れて正しいことを行う人は、神に受け入れられるのです。

主
題

クラブ会長 《堂脇武(京都 ZERO 第8期)》: “絆” みんなで繋がろう

国際会長 《Henry Grindheim(ノルウェー)》: Let us walk in the light-together「ともに光の中を歩こう」

アジアエリア会長 《Tung Ming Hsiao(台湾)》: Respect Y's Movement「ワイズ運動を尊重しよう」

西日本区理事 《大野勉(神戸ポート)》: 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
Healthy mind & healthy body make healthy club

京都部部長 《竹園憲二(京都 ZERO)》: All Hands on Deck !



会計として 坂口祐司

今期初会計をさせて頂く坂口です。

実は今の時点で会計は高倉さんにほぼお願いしている状態です。。。
ごめんなさい。。。

堂脇会長から、ずっと会計をマスターしてくれている高倉さんから世代交代！！
という事で仰せつかったのですが、実際高倉さんがこなしている会計の内容が凄いこと。
前期はEMC委員長で思いっきり動かさせて頂けたのも、こういった会計等三役の影での仕事のお陰
だどつくづく実感しております。
半期総会が終わればしっかりと会計業務をマスターしていく意気込みでございます。

京都部会も終わり、クラブとして一回りも二回りも大きくパワーアップしたと思います。
ここでもうひと踏ん張りクラブが盛り上がる事で、メンバー増員等クラブのクオリティーアップにも
繋がると思います。

それには皆さんの力が必ず必要です！！

皆も分かっているはずですが。

個々のカラーが強いクラブだと。笑

でもそのカラーをもっともっと活かせばもっと輝くクラブになるはず！！

高倉さんの様に、膨大な仕事量をこなせる自信はありませんが、しっかり三役としてサポートして
いきます。



当日は午前中少年野球の審判を務めることになっていたのですが、少年野球が雨天のために無くなったので西院での街頭募金に少しの時間ですが参加することが出来ました。

初の募金活動、雨が降っていたことでもあります、チラシを手に通行人に手渡し、募金の呼びかけをしましたがなかなか手に取ってもらえず、募金もなかなか集まらず大苦戦、そう言えば逆の立場の時、自分もいつもそうですしね～反省。

当日は京都サンガがロアッソ熊本を迎えてのホームゲーム、「プレミアム サタデー」としてワイズメンズクラブ京都部のワイズデー、朝からふっていた雨もやみ最高でした。私も自身初のサッカー観戦、想像していたよりもプレイヤーの動きがよく見えました。ハーフタイムパレードに参加するため観戦は半分くらい、もっと観戦したかったのですが(笑)。

パレードではメインスタジアム前で熊本のサッカーチームの児童の前を歩いたときは「頑張って」と声をかけていました、子供たちを勇気づけたいですね。

試合の結果は？ですか・・・闘莉王のJリーグ通算100ゴール目の記念ゴールが逆転弾となり、見事！京都サンガが2対1で勝ちました。

ワイズデーのおかげで初めての体験が出来ました。

宮口彰治



熊本震災復興支援街頭募金

京都部ワイズデー(例会振替)第1部 10月14日(土)

我がクラブ輩出の竹園部長の熱い思いと、各クラブ会長さん、九州部小田部長、熊本YMCA、京都YMCA、他たくさんのワイズメンのご協力により、京都部ワイズデーが実現しました。

第1部は熊本震災復興支援街頭募金でした。ZEROクラブはキャピタルクラブ・プリンスクラブと共に西院にて行いました。小泉進次郎の選挙演説があったり、雨が降ってきたりとなかなか大変でしたが、19,029円の募金が集まりました。雨がきつくなったので少し早めにきりあげ、西京極運動公園へと向かいました。西院での参加者は宇佐美、奥村、佐古田ファミリー、西村、宮口、宮越、高倉でした。

市内4箇所での募金結果は三条大橋 12,770円、四条河原町 21,180円、京都タワー13,194円、西院 19,029円、合計 66,173円でした。ご協力ありがとうございました。

高倉英理

10月第二例会は、坂口ヴァネッサ Y's のメンバースピーチでフィリピンのお話をして下さいました。

どんな素敵なお話を紹介してくれるのだろうか?と期待していましたが、いい意味で見事に期待を裏切ってくれました。笑

お話はフィリピンはスペイン植民地時代からアメリカ植民地時代そして、日本軍が上陸と・・・ちょっと気が重い 苦笑
日本軍が侵略して来た時に、フィリピンには日本人なら誰もが知る、あのマッカーサーが滞在中で戦いに敗れ、必ず戻ると言い逃げて行った事など知る由もなかったです。沢山の歴史を調べてまとめ上げ、感心するばかりでした。

佐古田 Y's の補足によれば、最初の日本軍が侵略しに来たときは、フィリピン人の死者は少数で、その後マッカーサーが戻って来た時の戦いでは多くの死者が出たとの事でした。どちらにせよ戦争は悲しく辛い事だと再認識させられた感じです。と暗い話もそこそこに、お待ちかねの観光スポットもちゃんと用意されていました。ボラカイ島のビーチはとても綺麗で、カラフルな尾びれをつけて本物のマーメイド 気分が味わえるフィリピン・マーメイド・スウィミング・アカデミーや沢山のマリンスポーツと、有名な観光スポットらしいです。パラワン島はフィリピンで5番目に大きい島で、海水は無色透明でフィリピン最後の秘境と呼ばれているほど手つかずの自然が残っているらしいです。

一度行って見たいですね!

伊神 康喜



思えば我がZEROクラブとDBC締結したのは、阿蘇クラブ5周年の時でした。ZEROも結成してまだ3年、DBCは何?なんで阿蘇??ほんとに交流なんてできるの???クラブのメンバー間での結束もまだできていないのに、DBC?意味あるの??たくさんの疑問を抱えながら九州部会中での調印式に向かいました。当時、九州は豪雨災害で大変、部会なんてできるの?という状態。ZEROは緊急事態により会長は代理者。そんな状態で満足な準備もできないまま結んでいいの?適当すぎない?現地に着いてもまだたくさんの

例えば、ZEROクラブもまだ若
メーションがメンバーにう
いたのかな?と思います)
た私ですが、たまたま同じ時
が阿蘇に住んでいたの親
これもご縁。阿蘇でなければ
でも途中何度も「帰ろうか
でした。(翌日も一日中、阿
行ったり観光のおもてなし
失礼な話です!)

あれから5年。どこに対し
弟クラブです。たくさん交流
くらいたくさん交流をして
ブの方々のあたたかい気持ち、
周年には阿蘇からはるばる花背の山奥までお祝いに来て下さいました。ZEROのファミリー例会(京都市動物園&お花見)にもはるばる、お花見旅行として来て下さいました。西日本区大会でもアジア大会でもたくさん交流しました。秋久さんは五嶋さんに勧誘されて入会を決められました。(なぜ?笑)



疑問を抱えたままでした。(今から思
く、今よりもっといろんなインフォ
まく伝わらないまま物事が進んで
うまくクラブに馴染めていなかっ
期に仕事で熊本にいたのと、伯父
近感があったので出席しました。
行ってなかったと思います。それ
な・・・」と思ったくらい消極的
蘇の火口へ行ったり阿蘇神社へ
をして下さったのになんとも

でも「ZEROと阿蘇は仲がいい兄
しています。」と胸を張って言える
きました。ひとえに、阿蘇クラ

おもてなしのおかげだと思います。ZEROの5

阿蘇のメンバーは京都に来てくれる。じゃあ、ZERO も阿蘇に行かなくては！ZERO が行った時には多大なおもてなしをしてくださる。じゃあ、阿蘇が来られた時にもできるだけのことをしなくては！メンバーの中に次第にそんな気持ちが芽生え、交流の参加者も少しずつ増え、10周年のお祝いには6人のメンバーで何うことができました。

当日は皆、朝4時過ぎには家を出て飛行機で熊本へ。早朝にもかかわらず空港までYMCAのマイクロバスをチャーターしてお迎えに来てくださり、会場へ。阿蘇の地産の食材をふんだんに使ったおいしいお弁当（これが、すごく手が込んでいておいしかった！美味しんぼに出てきそうなかんじ！）鹿児島地域の活性化の講演（これがまた、とてもおもしろかった！）を聴いたあと、YMCAのキャンプ場へ。DBC 締結を結んだ同じ会場で当時を思い出しながら10周年の式典に参列し、迎えられた5名の新規入会者には、ZERO から入会のお祝いに「ZERO おこし」をプレゼント。続く懇親会では楽しみにしていた赤牛のステーキ！天草大王！一抱えもありそうな大地のめぐみポークハムのステーキ！鯛の塩釜焼き！お腹がはちきれそうなくらい食べて飲んで騒いで、最高のぜいたくでした。途中、五嶋さんのお誘いで「神楽フェスタ」に行き、灯明神楽を鑑賞するという素晴らしい経験もさせていただき（オフィシャルプランかと思いきや、実はこっそり抜け出していたらしく、懇親会中のZERO クラブ紹介の場面で堂脇会長しか会場にいない！というハプニングが起こっていたらしいですが（笑））。

翌日は南阿蘇にある白川の源流の湧水地へ連れて行っていただき、阿蘇の自然の豊かさに感動し、炉端で焼いた田楽料理を高円宮殿下がお食事をされたという特別室で頂くという贅沢を。そしてまた空港まで送ってくださるという、こちらがお祝いに行ってるのに本当に至れり尽くせりの楽しい旅でした。

阿蘇の方々が京都に来られた時にはこちらもおもてなしを。そして、交流の輪がもっと全員のメンバーに広がって楽しいDBC 活動が継続できることを願います。次回はもっとももっとたくさんのメンバーで旅行しましょうねー♪

澤井美智子



CS 事業「天引地区運動会&チャリティーライブ」

10月8日（日曜日）

天引運動会&チャリティーライブは秋晴れの気持ち良い10/8(日)に、八幡神社横の広場で開催されました。ZEROからはチャリティーライブにメンバー5名、メネット1名、コメット2名、ゲスト6名で合計14名の参加となりました。他クラブからも私のカウントでは5名の参加がありました。往復DXサロンバス（これ新車ですよ！ゆったりスペースの45名乗り）を格安で利用させていただき、車中はエクスカージョンの移動というより、さながら昭和の慰安旅行でした（笑）。ちなみに、バスのドライバーは部会にゲストでご参加いただいた澤村徳四郎様です。（重々ねありがとうございます。）それと部会にゲストでご参加いただいた北村修様がバンドメンバーとしてご参加してくださいました。（その節はありがとうございました。）

当日は午前中が村の運動会で、若い世代の皆様も連休の里帰り中ということで多数ライブにご参加いただきました。（今までお伺いさせていただいた中では、多分一番多い人出かな？）

でっ、肝心のライブですが2バンドの出演。経験豊富！素人目にみてもボーカル上手！ギターも上手！の「Open Chuck」そして結成9ヶ月の佐古田ワイズ率いる「Dusk To Dawn」、演奏の方の優劣については控えておきますが、皆さまもお察しのように、さすが「Open Chuck」！でも、すべりトークと演奏出だしのチョンボ数度と客席を沸かせたところは「Dusk To Dawn」も負けてはいませんでした。奥村ワイズとスタッフの皆さま、そして佐古田ワイズと演奏に参加くださった全ての皆さま、おかげさまで楽しい1日を過ごすことができました。ありがとうございます！

宮越 寛



天引ライブ初出演 顛末記

去る10月8日の日曜日、結成後2回目となるライブを、奥村ワイズの故郷、南丹市園部町天引の八幡宮グラウンドで出演させていただいた。

ご存知のように小生がバンドマスター（笑ける）を務める Dusk To Dawn は今年1月に結成したばかりの超未熟バンドで、ZERO クラブからは不肖佐古田正美と妻のリサ、洛中クラブからは西村和真と中川茂雄の両ワイズ、パレスクラブからは岡見紫と千賀修の両ワイズ。他に、ワイズ入会を未だ頑なに固辞する悪友、北村修と村島浩司の8名からなる大所帯である。

岡見紫ワイズは知る人ぞ知る祇園のピアノバーBrera のオーナーママで、バンドで唯一のプロミュージシャン。西村、中川両氏はアマチュアながらバンド歴、楽器歴が長く、安定したサウンドを奏でるが、あとのメンバーがいけない。私自身のバンド歴、楽器歴といえば、中学3年生の時に当時のブームで引きかじったフォークギターと、その流れでロックバンドに変身してローリングストーンズに似ても似つかぬコピーバンドを数年やっただけのド素人。（実はこの時、あの藤井隆ワイズが一枚噛んでいた！）

また北村、村島は、ともに同様レベルのド素人。最近になって、パレスクラブの千賀ワイズが、見るに見かねて貧弱なボーカルに加勢するためバンドに加わってくれた。

天引ライブは昨年始めて参加させていただいたが、その時はセミプロバンドである Open Chuck のMC という大役を仰せつかり、10トンの大型トラックPA車のステージから見下ろす、天引の素晴らしい野外風景にすっかりハマってしまい、これがバンドを結成しようという強い動機となった。同時に ToBe サクセッションの存在も大きかったかも知れない。

MC で口からでまかせにしゃべったり、カラオケで歌うことにはさほどの抵抗やプレッシャーはなかったが、野外ステージで生演奏となると、いつもの練習とはまったく勝手が違っていた。さらに天引の心優しい人々からの振る舞い酒をどんどん頂いてしまい、ステージに上る頃にはすっかり出来上がってしまっていたのがいけなかった。ギターの指が全く言うことを聞かないのだ。もともと、シラフでも指が言うことを聞かないのに、何をか言わんやである。

まあそんな訳で、我が Dusk To Dawn の演奏は悲惨を極めた内容であったが、そんなこともありなんと用意しておいたトリを務める Open Chuck が、いつもの素晴らしい演奏と楽しいMCで会場を大いに盛り上げてくれて、何とか事なきを得たのはもっけの幸いであった。

肝心の収益については、当日が京都市内各地で行われていた運動会等と完全にかぶってしまい、さらには阿蘇クラブの10周年記念例会に参加する ZERO メンバーもあって、思ったほどの集客が出来ず、収支トントンという結果に終わってしまった。すみません！

佐古田正美

強調月間

Public Relations Wellness

伊藤 剛 広報・情報委員長（京都トゥービー）

ワイズデーをPRして、ワイズメンズクラブの社会的認知度を高めましょう！そして、EMC やクラブ活性化に繋げましょう！

1. 三条本館耐震補強・施設改修工事進捗状況だより

10月より新耐震基準に合わせ会館の耐震補強工事、5階プール天井貼り替え等改修工事、また、2018年度より京都市の要請に応じて開設する、会館内の保育所施設改修工事が始まっています。

10月は各階において、内装の壁や天井の解体が中心に進められています。館内は大きな音が鳴り響き、解体された部材やガラスが、順次搬出されています。11月には耐震補強となる鉄骨材の取り付けなどが行なわれます。

2. 第5回The Y cup京都ミニバスケットボール大会 協賛広告お申込み受付開始

2014年に、京都YMCA125周年と京都バスケットボール紹介100年を記念して始まったThe Y cup京都ミニバスケットボール大会は、今回で第5回を迎え、来年3月17日(土)、18(日)に開催されます。

この大会は皆様からの協賛広告料を基に運営され、得られた収益を経済的に困難な子ども達が京都YMCAのプログラムに参加するための支援金「子ども支援基金」に積み立てられます。バスケットボールに懸命に取り組む子ども達を応援することが、より多くの子ども達の豊かな成長を支えることに繋がる支援です。ご協力お願いいたします。詳しくは、別紙「協賛広告のおねがい」をご覧ください。

お申込み・お問合せ： 京都YMCA本部仮事務所(京王京都三条ビル3階)
(TEL) 075-231-4388 / (E-mail) kyoto@ymcajapan.org

3. オータムフェス

毎年行われる秋のイベントです。自然あふれる環境の中、秋の一日を楽しみましょう。秋の魅力と味覚が満載です。ぜひご参加ください。

日時： 11月19日(日) 午前11時～午後3時(受付開始：午前10時30分)

場所： 京都YMCAリトリートセンター

参加費： (大人(中学生以上)) 2,000円 / (小学生) 1,000円 / (幼児) 無料

※京都駅、JR宇治駅、京阪宇治駅より無料送迎バスあり。

(要事前申込(11月17日(金)締切))

お申込み・お問合せ： 京都YMCAリトリートセンター事務局
(TEL) 075-255-4709(当日のみ：0774-24-3838)
(E-mail) retreat@kyotoymca.org

4. YM・YW合同祈禱週集会 インドから学ぶ ～子ども達一人ひとりを育むために～

インドのダリットという人々のことを知っていますか。ダリットとはカースト制度の外に置かれた人々のことで、アウトカーストとも呼ばれます。Murugan Kalirathnamさん(カリさん)は自らもダリットとして、幼少期に様々な体験をされました。現在はインド社会の隅に追いやられるダリットはもちろん、少数民族や障がいをもつ多くの子ども達や女性のために活動をされています。

日本でも子ども達を取り巻く環境が変化し、6人に1人が貧困とされ、家庭における暴力、学校でのいじめなど、私達はさまざまな課題を抱えています。カリさんの経験を通して、私たちが日本社会で子ども達を慈しみ育むために何ができるのか、一緒に考えてみませんか？

日時： 11月25日(土) 午後5時30分～8時

場所： 京都YWCA ホール(京都市上京区室町通水上ル近衛町44)

参加費： 500円(軽食代含む)

お問合せ・お申込み： 京都YMCAまたは京都YWCAまで、11月17日(金)までに電話、メールまたはFAXにてお申し込みください。

京都YMCA (TEL) 075-231-4388 / (FAX) 075-251-0970
(E-mail) kyoto@ymcajapan.org

京都YWCA (TEL) 075-431-0351 / (FAX) 075-431-0352
(E-mail) office@kyoto.ywca.or.jp

5. スキーキャンプ・ウインタープログラム 募集

(会員・会友) Web受付 10月25日(水)

(会員・会友) 電話受付 11月 1日(水) 午前10時～

(一般) Web受付 11月 3日(金)

(一般) 電話受付 11月 8日(水) 午前10時～

お申込み・お問合せ： 京都YMCAウエルネスセンター (TEL) 075-255-4709



HAPPY BIRTHDAY

11月 2日 堂脇 武

11月 7日 井上晴雄



The Fund-raising for
ZERO Activity

ZERO クラブ 11月のファンド商品



ZERO クラブ定番!

天引の平飼い卵

1パック (10個) 350円



おいしい新米 5kg 2,500円



阿蘇くまもと

(大地のめぐみポーク)

バラエティセット 2,500円

しゃぶしゃぶセット 4,000円

ウイナーセット 4,000円

ZEROの兄弟クラブ、熊本の阿蘇クラブ
メンバー藤本さんが丹精込めて育てら
れたとってもおいしい豚肉セットです
♪

はなぞのぷりん 3,400円



うどん屋の女将が作った
こだわりの手作り濃厚、
お取り寄せで大人気の
「はなぞのぷりん」。しっ
かりプリンに見えて、中
はとってもクリーミー。
夢のホールサイズ! 直径
18cmです。

11月事業予定

- 3日(金・祝) CS事業 天引支援 敬老会送迎
- 5日(日) びわこ部部会
- 9日(木) 第1例会(日航プリンセスホテル)
- 19日(日) 第2例会(振替例会) リトセンオータムフェスタ
- 23日(木・祝) Yサ事業 台風21号緊急復旧作業 サバエキャンプ場

10月例会出席

	第1例会	第2例会
メンバー	19/24名	16/24名
メネット	3名	1名
コメット	9名	2名
ゲスト	16名	2名
月間出席者	月間出席率	
23/24名	95.83%	

TOF・CS・FF

TOF	0 pt
CS	0 pt
FF	0 pt

ニコニコ

10月	8,000円
累計	34,000円

ファンド

10月	53,390円
累計	327,770円



編集後記

伊神康喜



今期初の10月ブリテン担当をさせて頂きました。久しぶりの原稿依頼から原稿集めの大変さを思い出しました。

以前、ブリテン委員長をさせて頂いていた時よりも、ブリテンのレベルがUPしている事に驚かされています。

ブリテンは、みなさんの努力と協力があつて初めて発行できるものです、本当にありがとうございました。